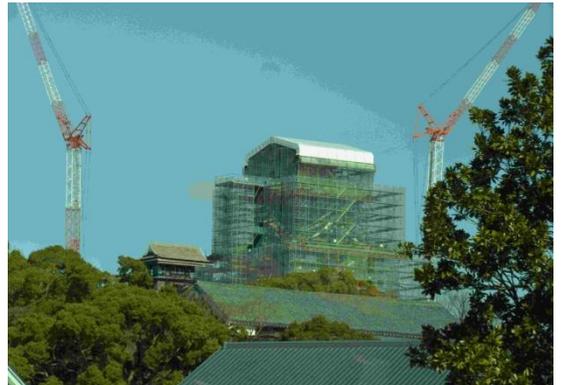


2017年度 協豊会関西地区 分科会活動

2017年度 協豊会関西地区 研修見学会を開催しました

協豊会関西地区研修見学分科会では、会員の研修と親睦を図る事を目的に、研修見学会を開催しております。2017年度は、「熊本地震からの復興」をコンセプトに、1月26日（金）～27日（土）の2日間、トヨタ自動車からオリンピック・パラリンピック部 村井副部長様、国内販売店部 野田様にもご参加頂き研修見学会を開催しました。

初日、まず熊本城を訪問、残念ながら工事の関係で、お城近くまで行けませんでした。崩れた石垣や足場に覆われた天守閣を見学し、地震の爪痕の恐ろしさを実感しました。



その後、熊本地震からいち早く操業を再開された株式会社再春館製菓所を訪問し、自然由来の材料を使った製造工程を丹念にご説明頂き、圧巻の800名のオペレーターが働く現場や熊本地震での被害と復旧への取り組みについても、学習しました。



この日の最後の研修として、最も被害の大きかった阿蘇山にて、熊本地震語り部から、崩落した阿蘇大橋の現場で、地震の被災の生々しい状況を説明頂き、自然の脅威の前での無力さを体感しました、一方、語り部の方から、この未曾有の被害の中でも、この地にある東海大学の学生の助力が大きな支えになったとの説明も頂き、若い力が活かされた事に深く感動しました。



二日目は、阿蘇から福岡へ向かい、目野酒蔵を見学した後、北原白秋の故郷である柳川にて、柳川下りを堪能し、会員の親睦を図りました。



今回の研修見学会は、特に熊本地震の現場で体感すると共に、熊本の方々による復興へのご努力と強い意志、心の強さに感銘を受けました。